

## 2. 支部研修会（令和6年度）

令和6年8月現在

支部	開催日	開催場所	対象者 (名)	内 容
黒部・魚津	9/7(土)	黒部市民病院	支部会員 50名	ねらい：最近の看護の動向を理解する。 内容：講義および演習 ①「最近の看護の動向」講師：富山県看護協会長 岡本里美氏 ②「誤嚥性肺炎入院をゼロ人達成にする口腔ケア」 講師：精田紀代美氏（歯科衛生士/ピュアグループ 歯科衛生士事務所代表）
富山地区合同	7/27(土)	富山県看護研修センター	100名参加	ねらい：在宅医療について知ることで、地域包括システムを理解し、看護活動の質の向上に繋げる 富山地区支部合同研修 Web開催 *シンポジウム 「在宅に戻るための看護（医療）・介護連携」 シンポジスト：千石ケアサービス社長 野村明子氏 富山市まちなか病院 社会福祉士 平井有希子氏 富山市立病院 地域連携室 看護師長 篠山留美氏 五省会居宅介護支援事業所 介護支援専門員 課長 長嶋千尋氏 講演：富山短期大学 健康福祉学科 教授・学科長 中島真由美先生
高岡・射水 ・氷見	10/19(土) 13:30～16:30	済生会高岡病院 多目的棟 会議室 (ハイブリッド研修)	50名	① 富山県看護協会 岡本里美会長「最近の看護の動向」 ② 東京都立広尾病院 減災対策支援センター部長 ※web講演 中島 康 先生 「災害時の業務継続」 全国で自然災害が多発する中、令和6年1月能登半島地震の発生により、各施設における災害対応やBCPの立案等減災対策の必要性は一層高まっている。本研修を実効性のある計画立案に役立てる。 ※②に関しては令和4年度からの継続事業として5年間実施し、評価する。できるだけ多くの会員に参加してもらい各施設ごとで減災計画についてディスカッションができるようになることをねらいとする。
砺波・小矢部	9/14(土)	市立砺波総合病院 3階講堂	70名程度	ねらい：最近の看護の動向について理解を深める 心不全パンデミックとその抑制のために看護職ができることについて理解する 1. 「最近の看護の動向」 講師：富山県看護協会会長 岡本 里美氏 2. 「(仮)心不全パンデミックについて」 講師：市立砺波総合病院 循環器内科部長 鷹取 治氏 又は心臓リハビリテーションスタッフ 心不全パンデミックの到来の理解と 抑制のために看護職ができること